

TDU Formula SAE Project

Formula SAE Australasia 2010 参戦報告

総合成績 18位
(27チーム中)

- ・コスト 3位
- ・デザイン 9位
- ・プレゼンテーション 25位



- ・アクセラレーション 未出走
- ・スキッドパッド 未出走
- ・オートクロス 未出走
- ・エンデュランス/
フューエルエコノミー 未出走

当チームは、2010年12月9日～12日に、オーストラリアヴィクトリア州 ヴィクトリア大学のキャンパスで行われたFormula SAE Australasia (オーストラリア大会)に参戦しました。当チームにとって7回目のオーストラリア大会は、ロイヤルメルボルン工科大学(RMIT大学)をはじめFormula SAEの各大会で優勝を飾る強豪ぞろいの、レベルの高い大会でした。

今回のオーストラリア遠征ではこのハイレベルな大会を制するために、画期的な新車両を投入しました。ホイール径変更による足回りの大幅な軽量化を始め、車両全体に渡って徹底的な軽量化を図り、今大会最軽量の164kgを達成しました。また、TDUオリジナルショックアブソーバ、オリジナルブレーキキャリパ等を投入し、車両各部の性能も向上させました。しかし、車両開発が遅れた事により車両完成が遅れ、大会前日ようやく車両を完成しましたが、エンジンがかからず、大会会場からRMIT大学へ移動し夜通しで作業を進めたもののエンジンを始動させることが出来ず、動的イベントであるスキッドパッド、アクセラレーション、オートクロス、エンデュランスに間に合わせる事が出来ませんでした。

静的イベントであるコストイベント、デザインイベントでは開発の遅れによる準備不足の中それぞれ、3位、9位を獲得し、マシンの基本コンセプトでは上位チームと同等である事を証明することが出来ました。今大会は開発の遅れによるミスや、確認不足など様々な問題点が明らかになりました。当チームが次に挑む大会へ向けて、今回明らかになった問題点を改善していきます。そして、優勝を勝ち取るべく全力を尽くして挑みます。

今回の遠征を無事に終了し、多くの収穫を得られたのも皆様のご声援があったからに他なりません。今後も皆様のご期待に答えられるように全力で活動に当たりますので、引き続きご声援をお願いいたします。

